

様式第3-2号

削減計画実施状況報告書（内容）

事業所名	国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院		
事業所の所在地	柏市柏の葉 6-5-1		
事業所の主たる業種及び事業概要	病院		
報告期間	平成27年度分		
温室効果ガス排出量報告	◎基準年度 <u>11,618</u> t-CO ₂ (24年度) ◎当該年度 <u>11,902</u> t-CO ₂ (内訳は別紙1) ◎対基準年削減量 <u>284</u> t-CO ₂ 増加 ◎削減率 <u>2.44</u> % 増加 ◎目標年度 <u>11,502</u> t-CO ₂ (27年度)		
温室効果ガス削減実施内容 (増加している場合は、その理由と今後の対策も記入する)	<p><具体的に記入する(別紙也可)></p> <p>增加理由</p> <p>① 年々外来患者数の増加に伴い、外来増築棟(1,133m²)を新設し平成26年8月より稼動した為に排出量は対基準年2.44%の増加であるが、原単位(t-CO₂/m²)当たりで見れば0.36%の増加となっている。</p> <p>② 対基準年度は東日本大震災の翌年であり、電力供給が逼迫している状況から平年以上の節電対策を実施した為に平年に比べ排出量が減少した。</p> <p>③ 近年、研究開発に一層注力しており研究設備・機器の増加及び稼働時間が増大している。</p> <p>今後の対策</p> <p>① 設備・機器の更新時には高効率・省エネ品の採用をする。</p> <p>② 蛍光灯ランプをLEDランプに順次交換する。</p> <p>③ 現在推進している省エネ方策の継続をする。</p> <p>以上により、温室効果ガス排出量削減につなげたい。</p>		